

柏市教育大綱

令和 3 年 3 月

はじめに

柏市では、子どもたちの健やかな育ちを支える教育環境をつくるため、総合教育会議の場を通じ、市長と教育委員会が教育における考えを共有し、連携を強化してまいりました。

そして、柏市の将来を担う子どもたちが生涯にわたって学び続ける力を身につけ、子どもから大人まで、まちに愛着や誇りを持って、自らの力で人生を歩んでいけるよう、柏市教育大綱を策定いたしました。

子どもの育ちをまち全体で支援していくため、行政や学校だけでなく、家庭、そして地域の方々や大人たちとともに、まちの宝である子どもたちに寄り添いながら、今後も教育行政を推進してまいります。

柏市長 秋 山 浩 保

教育大綱の策定について

策定の経緯

教育委員会制度の改正を主な内容とする「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律（平成26年法律第76号）」の施行に伴い、地方公共団体の長は、総合教育会議において教育委員会と協議し、教育、学術及び文化（以下、「教育」といいます。）の振興に関する総合的な施策の大綱（以下、「教育大綱」といいます。）を定めることとなりました。

これを受けて柏市では、「柏市教育大綱」を定め、平成28年度からの教育行政について、この教育大綱に基づいて推進してまいりました。

教育大綱の期間の満了に伴い、新たな要請を踏まえた新しい「柏市教育大綱」を定め、今後の取組を推進してまいります。

策定の考え方

まちづくりの指針となる柏市第五次総合計画には、教育の振興に関する総合的な施策も含んでおり、その点では、教育大綱と内容的には同じものです。

そのため、柏市では、柏市第五次総合計画の教育に係る分野をもって、教育大綱とすることとしました。

ただし、総合計画には教育に係る分野以外の分野も含まれているため、当該計画から教育に関する基本的な方針を抜粋したものを「柏市教育大綱」として定めることとしました。

なお、「柏市教育大綱」の具体的内容は、柏市第五次総合計画後期基本計画に定めるところによります。

対象期間

「柏市教育大綱」の対象期間は、柏市第五次総合計画後期基本計画の期間と同じ、令和3年4月1日から令和8年3月31日までの5年間とします。

柏市教育大綱

基本的な方針

学び続ける力を備えた子どもを育てます。

- ・ 児童生徒 1 人ひとりが生涯にわたり学び続ける基礎を身に付けられるよう、学びの在り方について見直しを図り、指導内容・方法を充実させます。
- ・ 健やかな体の育成を目指すとともに、互いに認め合い、多様性を尊重する豊かな心の醸成を図ります。
- ・ 子どもたちが「分かった」「できた」を実感できるよう、教職員の指導力・授業力を向上させます。

より良い教育のための体制・環境を整備します。

- ・ 児童生徒 1 人ひとりが、楽しく生き生きと学校に通える支援体制の充実を図ります。
- ・ 学校と家庭・地域が連携して、児童生徒の成長・発達を支える体制・環境づくりを進めます。
- ・ 現在及び未来の児童生徒が、性別や人種、経済状況、障害等の個人の状況に関わらず、安全で安心して学び合え、過ごせる、より良い教育環境を整備します。

「学び」を核とした地域の課題解決につながる仕組みづくりを推進します。

- ・ 生涯学習を通して、多様な主体による地域課題の解決に向けた学びと活動の場づくりを進め、地域活動の担い手となる人材の発掘・育成に取り組みます。
- ・ 公民館・図書館等の生涯学習講座や文化芸術活動を通じ、人と人がつながる拠点づくりを進め、モデル事業の展開などにより地域に生涯学習の取組を広げていきます。
- ・ スポーツ団体などと連携した事業を幅広く展開し、個人の趣味・嗜好のスポーツから、スポーツ活動を通じた生涯学習や地域活動につなげていきます。